

生音コンサート

市では、一流の音楽と触れ合う機会として、音楽の素晴らしさを感じ、生涯にわたって音楽を楽しむきっかけをつくる「生音コンサート」を隔年で開催しています。

これまで、打楽器、声楽、弦楽器のプロのアーティストをお呼びし、披露いただいた生の演奏は、訪れた多くの人々を魅了しました。

↓チェロ奏者 加藤 文枝氏(令和3年度)



↑令和4年2月公演「チェロコンサート」
(吉川市中央公民館)

また、コンサートだけではなく、アーティストの方が市内小学校に訪問し、ワークショップを行うアウトリーチも実施しています。



↑バリトン歌手 ヴィタリ・ユシュマノフ氏
(令和元年度)

小学校音楽室でのアウトリーチの様子



←マリンバ奏者 塚越 慎子氏(平成30年度)

楽器や楽曲の魅力の紹介、楽器演奏や校歌を児童と歌うなどのアクティビティを通じて、子どもたちが音楽の楽しさを実感することで、関心を広げるきっかけとなっています。

今回は令和5年度に開催予定です。

吉川市の魅力を詠む ハイク探検団

「文藝よしかわ」のスピノフ企画「吉川市の魅力を詠むハイク探検団」は、子どもたち(市内の小学3年生から6年生)が市内各所を回りながら、吉川の風土や歴史を学び、新たな発見をしながら俳句を楽しく学ぶイベントです。

講師として、「文藝よしかわ」の選考編集委員であるプロの作家や、吉川市俳句協会の方をお招きし、季語などの俳句の読み方、コツを指導いただきます。

感性豊かな子どもたちの五感を存分に生かした作品は、「文藝よしかわ」に掲載しています。



令和4年度ハイク探検団(定勝寺)

放課後子ども教室

放課後に子どもが安心して活動できる場の確保を図るとともに、「志を持った子どもたちを育てる」という理念の下、次世代を担う子どもの健全育成を支援しています。地域や学校などと連携を図りながらスポーツ、工作などの体験型学習、地域住民との交流活動を実施しています。吉川市美術協会を招いて実施した絵画教室は子どもたちにも大人気で、学校教育では学ぶことができない、貴重な体験の場となりました。



デッサン、絵の具などを教わる絵画教室の様子(令和元年度)

令和4年度についても、芸術体験はもろろんのこと、さまざまなプログラムを実施していきます。